

全道女性のつどい

日時：4月23日(土) 13:00～
場所：TKPガーデンシティ札幌駅前
※当日は託児ルームを併設します

農協労働者

北海道単位農業協同組合・農業共済組合
労働組合連合会(道農協労連)機関紙
毎月1日発行 1部30円
札幌市中央区北4条西1丁目 共済ビル4階
Tel. 011(232)0676
Fax. 011(232)2355
URL: http://donokyororen.jp
E-mail: mail@donokyororen.jp
発行責任者 九村 信吾

2016春闘

道東あさひベア11,400円

2016春闘とりくみ一覧

単組名	要求	回答
北石狩	①最大限のベースアップの実施 ②住宅手当の改善	
新篠津	①定期昇給3.5% (ベア1,000円含む) ②人材不足解消に向けた待遇改善と職員採用 ③土曜完全閉所による週休二日制の実施 ほか	①事業収支予算において検討 ②正職員、臨時・パート等有能な職員採用を計画 ③2017年6月を目途に検討
湧別		ベア実施(農協から提案) 7等級4,000円、6等級3,500円、5等級以下3,000円Aコープゆうべつー2,100円
佐呂間	定期昇給、本俸3.5%引上げ	
清里	①新人事管理制度、適正な評価を ②メンタルヘルスケア、組織的、計画的に取り組み ③職員独身住宅の拡充 ほか	①極端な評価にならないと判断している ②ストレスチェックを活用 ③独身住宅の整備の必要性は認識。今後検討
道東あさひ	新卒採用者初任給の改善(年末要求継続)	初任給高卒152,400円(現行141,000円)、 短大卒160,840円(現行149,440円)、大卒 181,660円
上川北共済	①合併前に勤務年数に応じた昇級昇格格差の是正 ②合併組合に関する労働条件の情報開示 ③適正な人員確保と配置と週休二日制の実施	①勤務年数に応じた昇級は実施している。 ②労働条件の話は出ていない。開示の権限なし ③合併前の週導入を前向きに考えている

3月28日現在

湧別でも4000円のベア実施 「人材確保」「賃金水準引上げ」が焦点

16春闘は、統一要求 要不可欠です。日、統一回答指定日を 経営側と、いかに「危 過ぎ、山場を迎えてい 機感の共有」をできる ます。3月28日現在、 かどうか重要なポイ 要求提出単組5単組と ントとなっています。

道東あさひ 人材確保強調し、 初任給引上げ

今春闘は「人材確保」が焦点となっています。売手市場となつての近年、多くの農協で人材確保の困難さを抱えています。また、TTP問題や農協改革による農協のイメージ悪化が、更に状況を難しいものにしていきます。こうした中、賃金や職場環境改善は必ずしも実現しませんでした。根管内では

3月28日現在
道東あさひ農協労組 委員長 田中孝明



道東あさひ農協労組 委員長 田中孝明

「管内初任給水準の比較」、「今後5ヶ年の退職者推移」を労組から資料として提示。人材確保のためには、給与引上げが急務であることと訴えました。これに対し、JAも採用活動に苦慮している実態もあり、前向きに検討してもらおうと働きかけました。また、協議中に管内他JAでベースアップが決定したこととして、他JAのベースアップ相当額も上積みされた回答を勝ち取りました。しかし、今回の結果は、あくまで管内水準に追いついただけであり、年間一時金を含めた年収では管内水準にほど遠い状況にあります。また、広域合併特有の支所間異動に伴う通勤、転勤、単身赴任等の問題もありません。職員が長く安心して働けるよう、労働組合として、引き続き環境改善、待遇改善に努めていきます。



美幌「春闘決起集会」

また、職組にも加入している農協の子会社「株式会社Aコープゆうべつ」も一律2、100円のベースアップを実施することを決定。結果として、農協主導のベア実施となりましたが、職組も年末要求時よりベア実施の必要性を訴えています。

新篠津村農協職組(土居孝行委員長)は、施設のコスト削減、職員採用環境の厳しさを理由に土曜日完全閉所による週休二日制の実施を要求しました。これに対し農協は、全部門での実施は難しいとしつつも、2017年6月を目途に移行を検討すると回答しました。

2015年度期末・決算手当

単組名	支給額
今金	0.5ヶ月
とまこまい広域	1.0ヶ月(ポイント制)
鶴川	0.8ヶ月(嘱託一律5万円)
北石狩	0.2ヶ月+3万円
新篠津	平均0.6ヶ月
道央	0.4ヶ月+共済推進実績(最大8万円) 準も推進実績適用
苫前	0.5ヶ月
猿払	正0.5ヶ月、準0.5ヶ月
宗谷南	課長以下正5万、準3.5万、バ2.5万
東川	9.3万円+共済推進(0.1~0.3ヶ月)
美瑛	1.2ヶ月+0.3ヶ月考課

単組名	支給額
北ひびき	0.5ヶ月
道北なよろ	1.0ヶ月
オホーツクはまなす	0.5ヶ月
佐呂間	1.5ヶ月
きたみらい	正1.5ヶ月、準0.5ヶ月
美幌	0.55ヶ月
小清水	0.4ヶ月+0.4ヶ月(決算特別手当)
芽室	1.5ヶ月
大樹	0.5ヶ月
丹頂	0.6ヶ月
NOSA I道東	獣・業1.0ヶ月、授0.8ヶ月

3月28日現在

札幌 道労委活用視野に 不誠実対応に抗議

札幌市農協労組(神田昌彦委員長)は、経営側による労組への不誠実な対応に対して改善を求め、抗議文を提出しています。経営側は、2、3年前から労組の要求書に対し、文書回答しないことが目立っていました。また、労働条件に関して、労組への相談がないまま変更になっている例が度々あり、労組は、都度抗議していましたが、昨年の年末要求時も農協側の態度に変化がありませんでした。そのため、道農協労連に相談し、道労働委員会を訪ね、労働委員会の見解を踏まえ、農協側の問題点を指摘する抗議文を提出しました。抗議文提出にあたっては、改善が見られない場合は、労働委員会へのあつせん申請も視野に入れて臨みました。このほど労組に対し、人事部長から謝罪も含め改善していく旨の回答がありました。労組は、今後の経営側の姿勢を見守ることとし、職場で不満の声が多い人事考課の問題なども引き続き要求していくこととしています。